

資料編

これからのまちづくり

平成16年度から25年度までの10年間を計画期間とする第5次西川町総合計画を策定し、新たなまちづくりを進めています。

<p>1 行政依存傾向の解消</p> <p>2 第1次産業を基盤にした産業活性化への取り組みの強化</p> <p>3 土地利用対策の強化</p> <p>4 雪対策の推進</p> <p>5 行政に対する理解を得るための取り組みの推進</p> <p>6 自らの積極的な努力によるまちづくりの推進</p> <p>7 拠点施設を利用した地域振興と拠点施設の自立経営</p>	<p>豊かさとは……</p> <p>この町で生きることの価値を見つけ、所得の向上を図り、町民が課題としている雪を克服し具体的に解決していくこと</p> <p>自立とは……</p> <p>この町自らが、地域自らが、そして町民一人ひとりが、協働して、自らが行動すること</p> <p>豊かさ自立の基本目標</p> <p>1 町民と行政が互いに信頼し協調し合える町</p> <p>2 自信と誇りを持ち豊かさが実感できる町</p> <p>3 揺らぐことのない自立した町・地域社会</p> <p>4 変わることのない自然とともに、生き活きと暮らす生活者達</p>
<p>1 経済的に自立するための農山村活性化事業</p> <p>☆ 第1次産業の振興を起点とした地域経済循環の仕組みづくりと企業誘致</p> <p>2 克雪・利雪事業</p> <p>☆ 総合的な雪対策の実施</p> <p>3 若者が夢を持って暮らせるまちづくり推進事業</p> <p>☆ 若者定住対策と子育て支援</p> <p>4 美しいまちづくりとまちづくり型観光文化産業の推進事業</p> <p>☆ 自然と調和したまちづくりと観光の推進</p> <p>5 西川町で生活することに自信と誇りを持てるための価値観形成事業</p> <p>☆ 協働で築く自然豊かな暮らしとまちづくり</p>	<p>1 定住人口を維持し、自然と調和した美しいまちづくりのための土地利用を推進します。</p> <p>2 所得向上のための産業振興を図ります。</p> <p>3 学習と実践を通して自信と誇りを育み、元気なまちの基盤づくりを推進します。</p> <p>4 災害を未然に防ぎ、雪を克服し、安心して暮らせる環境を整備します。</p> <p>5 自然を守り、自然に囲まれた快適な生活を送れる環境を整備します。</p> <p>6 共に生き活きと、共に健やかに、共にいつまでも生活できる環境を整備します。</p> <p>7 町民参加による揺るぎない自立したまちづくりを推進します。</p>

課題 基本構想

協働のまちづくりプラン
—豊かさ自立への挑戦—

主要事業 シナリオ

第5次西川町総合計画

西川町のみどころ…………… 2

にしかわまちづくりガイド… 4

自然…………… 6 町章 町の木・花・動物・色
面積と位置 土地利用の現況 地勢 気象

人口…………… 7 人口の推移 人口移動の推移 年齢別人口構成

財政…………… 8 財政の状況 一般会計決算の状況
9 一般会計決算の構成比 税収の状況 特別会計決算の状況

産業……………10 農家数の推移 経営耕地面積の推移 農業粗生産額の推移
農家1戸当たり耕地面積の推移 林野面積の状況 規模別林家数

11 産業別就業人口の推移 産業分類別事業所数及び従業者数の推移
誘致企業の立地状況及び生産額 主な観光客数の推移

環境衛生・下水道・住宅……………12 ごみの収集及び処理状況 水洗化の状況
集合・個別処理区域の整備状況

13 下水道等整備基本構想 処理別区域一覧 住宅団地の状況
町営住宅・雇用促進住宅の状況

道路・交通・消防……………14 道路の整備状況 除雪の状況 町営バス運行状況 消防の状況

保健・医療・福祉……………15 保育園設置状況 老人等の状況 平均寿命
ケアハイツ西川利用状況 町立病院利用状況

16 国民健康保険の推移 健康診査の受診状況

教育・学習……………17 学校の状況 スポーツレクリエーション施設一覧

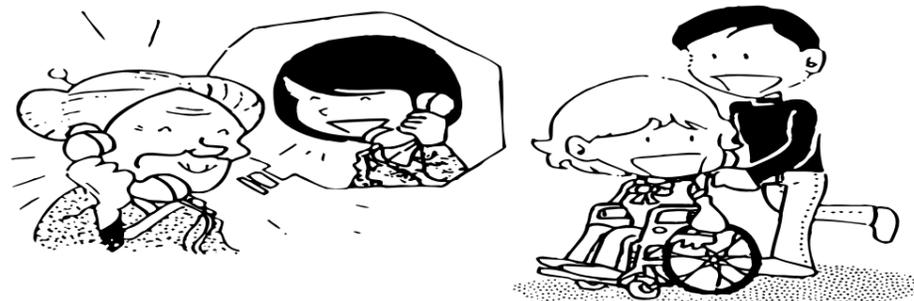
所得・行政……………18 町民総生産の推移 産業別構成比の推移
19 1人当たり町民所得の推移 行政組織図 議会構成 職員数

これからのまちづくり……………20 第5次総合計画の概要

これまで取り組んできた西川らしい事業あれこれ

- | | |
|--|--|
| <p>㊦ 町民が主役 主役を大切にすること</p> <p>(1) 町長室の開放及び提言箱の設置</p> <p>(2) 町営バスの運行</p> <p>(3) 介護者激励金支給</p> <p>(4) 総合保健・医療・福祉体制整備</p> | <p>㊧ クオリティ・ライフにしかわの人材を育成する事業</p> <p>(1) 西川塾・少年少女自然塾</p> <p>(2) 丸山薫記念館</p> <p>(3) 町民の国内外研修派遣制度</p> |
| <p>㊨ 地域資源を活かしてマイナスイメージをプラスイメージに転換する事業</p> <p>(1) 月山夏スキー</p> <p>(2) ふるさと民宿</p> <p>(3) 四季のトレッキングワールド月山</p> <p>(4) ふるさとクーポン販売事業</p> <p>(5) 月山自然水製造販売事業</p> <p>(6) 地ビール月山販売事業</p> <p>(7) 美しく快適な木造建築奨励事業</p> <p>(8) 西川町住宅建築支援事業補助金</p> <p>(9) 奥羽山系レクリエーション都市弓張平公園</p> <p>(10) 第3セクター「西川町総合開発株式会社」</p> <p>(11) 水沢温泉館・大井沢温泉「湯ったり館」</p> <p>(12) かもしか学園</p> | <p>㊩ 地域のシンボルを創造する事業</p> <p>(1) 寒河江ダム(月山湖)及び月山湖大噴水</p> <p>(2) 月山水の文化館</p> <p>(3) 県立自然博物館</p> <p>(4) 大井沢自然博物館と自然と匠の伝承館</p> |
| <p>㊪ 協働のまちづくり事業</p> <p>(1) 西川のまちづくり応援団</p> <p>(2) マイロード整備事業</p> <p>(3) まちづくり講座(出前講座)</p> <p>(4) 地域づくり協議会・地域づくり検討委員会</p> <p>(5) 地域支援職員派遣事業</p> | |

これからのまちづくり





カヌーコース



月山湖



大井沢温泉「湯ったり館」
地域材の西山杉を贅沢に使った室内空間で、「月山の湯」と「朝日の湯」の2つの風呂がある。



山形県自然博物館 (ネイチャーセンター)
ブナ原生林の広がるエリアで、自然にふれ親しむための遊歩道や野鳥観察小屋なども充実。その中心となる「自然資料館」ともいえるのがネイチャーセンター



月山夏スキー
他のスキー場が閉鎖する4月初旬に幕を開ける。春から夏へ、太陽の日差しに汗ばむ季節が、絶好のスキーシーズン。7月下旬まで爽快な夏スキーがたっぷり堪能できる。また、冬季の初滑りは11月初めから20日間は楽しめる。



弓張平公園
テニスコート、野球場、陸上競技場、体育館などのスポーツ施設のほか、植物園・自然体験区があり、また最新の設備と自然とが調和されたオートキャンプ場もあり、様々な利用が可能。



町営仁田山放牧場



長カヌー沼と展望格納庫。野外活

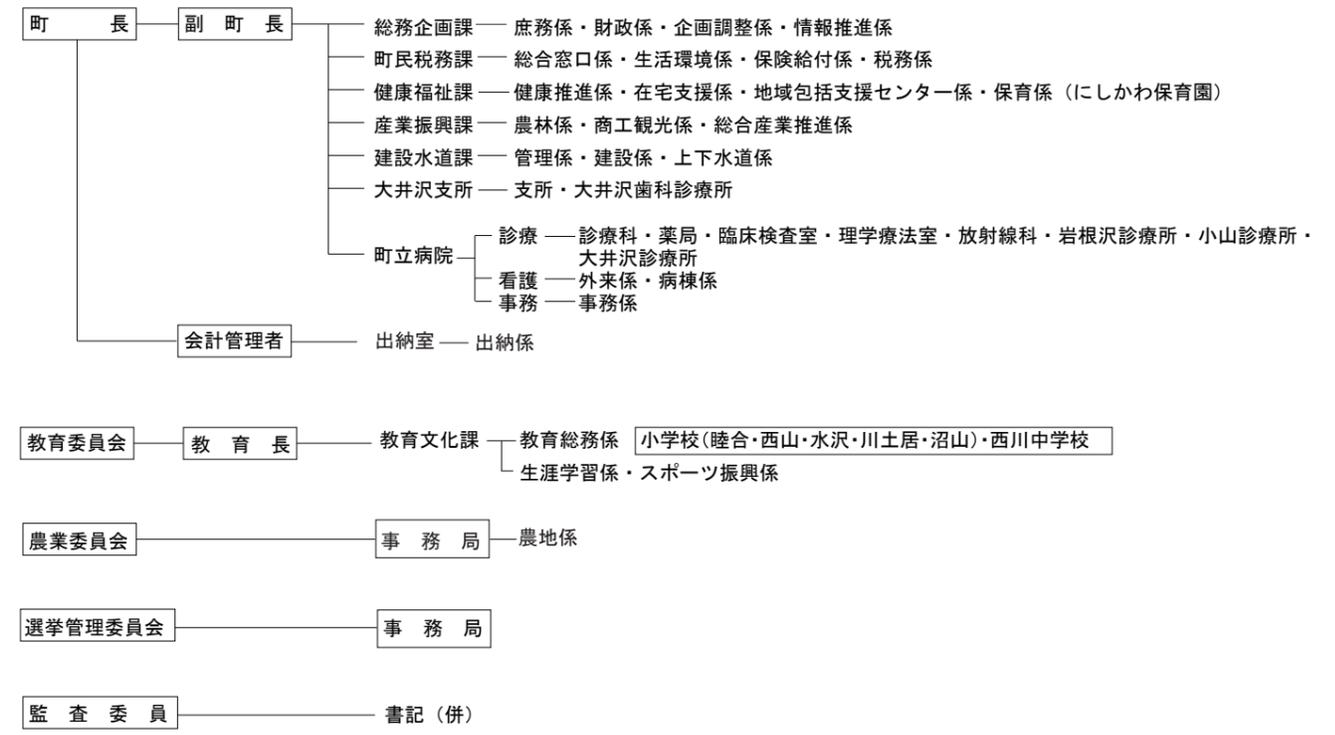
1人当たり町民所得の推移

(単位:千円)

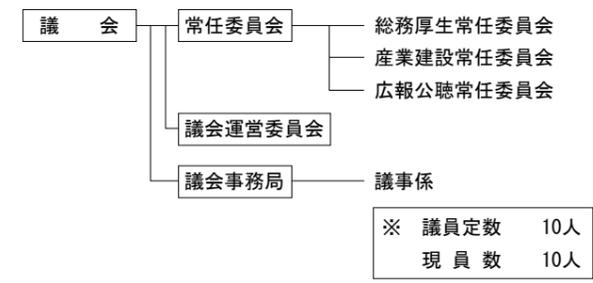
	平成10年	平成11年	平成12年	平成13年	平成14年	平成15年	平成16年	平成17年	平成18年	平成19年	平成20年
西川町	2,197	2,160	2,170	2,041	1,990	1,962	1,916	1,918	1,945	1,962	1,844
山形県	2,559	2,548	2,586	2,400	2,388	2,353	2,364	2,383	2,447	2,550	2,325
対山形県比	85.9%	84.8%	83.9%	85.0%	83.3%	83.4%	81.0%	80.5%	79.5%	76.9%	79.3%

資料:市町村経済計算

西川町行政組織図



議会構成



※ 議員定数 10人
現員数 10人

職員数

区分	特別職	一般行政職	うち管理職	技労職	医療職			合計	
					計	医(1)	医(2)		医(3)
総数	3	100	13	10	41	4	6	31	154
男	3	66	13	0	5	4	1	0	74
女	0	34	0	10	36	0	5	31	80

平成23年4月1日 資料:総務企画課

(4) 地域づくり協議会・地域づくり検討委員会
自立と協働のまちづくりと活力ある地域づくりの推進のため、地域住民の自主的・主体的な取り組みの促進と、地域間の情報交換と連携に係る総合的な事項を検討調整する目的で、平成20年度に設置しました。
これまでの検討を踏まえ、地域支援策の見直しと、今後の地域と行政の役割と機能、さらには地域組織や地域における人材育成のあり方などの検討とともに、地域間の情報・意見交換も行うこととしています。

(5) 地域支援職員派遣事業
第5次西川町総合計画に基づき、町民・地域・行政がそれぞれの役割を理解して、自立と協働のまちづくりを進めるため、平成18年度から地域担当の町職員を各地域に派遣しています。
平成23～24年度は、それぞれの地域で進める地域づくり計画の作成を支援します。具体的には、地域の方と町職員が一緒になって地域の現状・課題を把握し、その克服のために必要な地域自らの活動と、町の支援は何なのかを考えると同時に、地域と町相互の情報の共有を図っています。これによって必要な町の施策に反映させることとしています。

行政

西川町の事業あれこれ

昭和30年代

昭和30年代（～1964年）
目標「強力な行財力をもつ文化に富んだ地域づくり」
…… 10万kw発電の町をめざして ……

とりにくみ

- 昭29.10 西山村、川土居村、本道寺村、大井沢村が合併して西川町となる
- 昭29.11 西川町建設計画樹立
- 昭31～32 合併後の体制整備(農業共済組合・森林組合・農業協同組合も町一つの組織に合併)
- 昭32.5 町立病院設置
- 昭34.4 新西川町建設計画樹立
- 昭36.10 月山夏スキー場開設
- 昭39.10 月山道路の開設
・農林業の振興
・電源開発の計画化要請

コメント

合併後の体制整備を図る一方で、農林業の振興を図り、月山夏スキーに着目。
昭和30年 人口 15,260人(国調)
昭和35年 人口 14,389人(国調)
農用地面積 1,157ha

昭和40年代

昭和40年代（1965年～1974年）
目標「都市との格差是正と西川町の特性発揮」

とりにくみ

- 昭37～45 特定地域振興計画(辺地・山村振興・過疎地域振興)樹立
- 昭44.5 月山リフト開設
- 昭45.1 寒河江ダム建設計画
- 昭43～48 農林業の振興(仁田山放牧場・ぶどう団地・畜産団地整備)
- 昭45～49 集落移転
- 昭45.8 広域簡易水道工事完成
- 昭46.8 地域集団電話開設
- 昭48.10 役場庁舎開庁・開発センター開所
- 昭48.12 西村山広域行政事務組合「西川分署」設置
- 昭49.7 弓張平が都市計画公園として指定
・基幹道路の整備
・除雪体制の整備

コメント

大型プロジェクト計画が公表される。生活基盤の整備が進む。
昭和45年 人口 10,740人(国調)
農用地面積 1,092.2ha
平均寿命 山形県 男 68.71 女 74.46

昭和50年代

昭和50年代前期（1975年～1979年）
目標「雪と緑と太陽と、自然と調和した豊かな山岳中央都市」
…… 格差解消への努力と国家的大規模事業の推進 ……

とりにくみ

- 昭44～55 企業誘致8社
- 昭50.4 西川町育英奨学基金制度スタート
- 昭50.6 第1次西川町総合開発計画樹立
- 昭51.4 月山山菜そば販売開始
- 昭51.10 町民体育館オープン
- 昭51.11 寒河江ダムの建設工事着工
- 昭52.2 町立病院新築オープン
- 昭52.6 町営バス運行開始
- 昭53.5 町民グラウンドオープン
・生活道路の100%舗装と早期完全除雪体制の整備
・農林業の基盤整備(水田のほ場整備・農林道整備)
・弓張公園整備着工
・小中学校の改築

コメント

大型プロジェクト事業が着工。水田のほ場整備が進む一方で、企業誘致に力を入れる。
昭和50年 人口 10,016人(国調)
農用地面積 894.5ha
平均寿命 山形県 男 70.96 女 76.35



ふるさとクーポン販売事業



交通機関のない集落間を町営バスが運行。町民の足となる。

昭和50年代後期（1980年～1984年）
目標「雪と緑と太陽と、大自然のなかの豊かで生きがいのもてる夢ある町」
…… 西川らしさの試行 ……

とりにくみ

- 昭55.4 職員提案制度の創設
- 昭56.6 第2次西川町総合開発計画樹立
- 昭56.6 16地区の地域づくり計画策定
- 昭56.7 国道112号(月山花笠ライン)の開通
- 昭57.5 ふるさとクーポン販売開始
- 昭58.6 100歳100万円敬老金支給事業開始
- 昭58.12 月山自然水製造販売開始
- 昭58.12 町民スキー場オープン
- 昭59.6 弓張公園(陸上競技場、野球場等)オープン
- 昭59.7 村山広域水道通水

コメント

地域づくり計画策定。国道112号が開通し山形県の基幹道路となる。西川らしい施策を相ついで実施。
昭和55年 人口 9,473人(国調)
農用地面積 783.4ha
平均寿命 山形県 男 73.12 女 78.58



月山自然水販売事業

平成16年～

まちづくり町民大会の開催

せせらぎ団地造成

平成16年3月

第5次西川町総合開発計画
「豊かさ自立への挑戦」を策定
基本理念 「豊かさ自立」
基本目標

- ①町民と行政が互いに信頼し協調し合える町
- ②自信と誇りを持ち豊かさが実感できる町
- ③揺らぐことのない自立した町・地域社会
- ④変わることのない自然とともに生き活きと暮らす生活者達

平成17年 人口 6,917人(国調)
農用地面積 385.0ha
平均寿命 山形県 男 78.54 女 85.72
西川町 男 78.9 女 85.9

平成22年 人口 6,269人(国調)
農用地面積 361.4ha

平成16年～（2004年～）

目標「協働のまちづくり」

豊かさ自立への挑戦

とりにくみ

- 平16.4 役場機構改革による「総合窓口」スタート
- 平16.5 寒河江市・西川町・朝日町任意合併協議会解散
- 平16.7 まちづくり町民大会開催
- 平16.10 町制施行50周年記念式典の開催
- 平16.11 せせらぎ団地分譲開始
- 平16.11 道の駅「にしかわ」が『月山湖』から『月山銘水館』に移転
- 平17.1 「月山ふるさと大使」制度の創設
- 平17.3 月山湖がダム湖百選に認定
- 平17.4 小学校学区再編町民検討委員会の設置
- 平17.10 第5回全国山野草・つみ草料理町おこしサミット開催
- 平17.10 学区再編町民検討委員会から小学校学区再編について答申
- 平18.2 西川町地域新エネルギービジョン策定
- 平18.6 間沢、小山など4地区で地域支援職員派遣事業スタート
- 平18.10 仙台市宮町振興組合と友好条約を締結
- 平19.4 大井沢、岩根様、入間の各小学校が水沢小学校へ統合
- 平19.4 町内全地区で地域支援職員派遣事業スタート
- 平19.4 白い芽胚玄米「月山まんま」発売開始
- 平19.7 森と湖に親しむ集い2007「月山湖サマーフェスタ」開催
- 平20.3 戸籍電算システム稼働
- 平20.6 西川町ふるさとづくり寄附条例制定
- 平20.6 第4回全国山菜文化産業祭開催
- 平20.6 月山ブランド第1号認証
- 平20.7 西川交流センター「あいべ」完成
- 平21.3 公募により統合小学校の名称を「西川小学校」に決定
- 平21.5 月山山菜市場を開催
- 平21.8 町立西川小学校新築工事着工
- 平21.10 町制施行55周年記念式典の開催
- 平22.5 地域情報通信基盤(光ファイバ-網)整備工事着工
- 平22.12 地域情報通信基盤完成、公設民営方式での光ファイバ-型インターネットサービス開始

学校の状況

(単位：人)

区分	学級数	児童・生徒数			教員・職員数()は教員数			学級当たり児童・生徒数	教員当たり児童・生徒数	改築年度		
		うち複式	総数	男	女	総数	男				女	
小学校	睦合小	4	2	42	14	28	9(8)	3(3)	6(5)	10.5	5.3	S55
	特別支援	1	0	1	1	0	1(1)	0(0)	1(1)	1.0	1.0	
	西山小	6	0	126	67	59	14(10)	4(4)	10(6)	21.0	12.6	S58
	特別支援	1	1	3	2	1	2(2)	1(1)	1(1)	3.0	1.5	
	水沢小	4	2	40	17	23	9(7)	4(4)	5(3)	10.0	5.7	H3
	川土居小	5	1	52	27	25	11(8)	3(3)	8(5)	10.4	6.5	S62
中学校	特別支援	0	0	0	0	0	0(0)	0(0)	0(0)			
	沼山小	3	3	14	7	7	7(6)	2(2)	5(4)	4.7	2.3	S56
計	24	9	278	135	143	53(42)	17(17)	36(25)	11.6	6.6		
中学校	西川中	3	0	155	84	71	19(17)	9(8)	10(9)	51.7	9.1	H14開校
	特別支援	1	0	2	2	0	1(1)	1(1)	0(0)	2.0	2.0	
計	4	0	157	86	71	20(18)	10(9)	10(9)	39.3	8.7		

※ 岩根小学校・入間小学校・大井沢小学校は平成19年度より休校

平成23年5月1日 資料：教育文化課

スポーツレクリエーション施設一覧

(単位：ha)

施設名	施設内容	延面積	開設年	所在地
月山スキー場	リフト1基、Tバーリフト1基 ポニーリフト2基、ロープウ1基	128.0	S36	月山
町民スキー場	リフト1基	3.0	S58	間沢
町民グラウンド	グラウンド	1.8	S53	間沢
弓張平公園	・オートキャンプ場(コテージ5棟、テントサイト50区画、広場サイト67区画) ・スポーツ施設区(陸上競技場(400mトラック、フィールド)、運動広場、テニスコート12面、野球場、バレーコート36ホール) ・パークプラザ(アリーナ、屋根付広場、和室、休憩・展望室) ・植物園区(芝生広場、子供広場、ハーブ園、植物園、巨大迷路)	104.9	S56	志津弓張平
睦合公園	グラウンド、テニスコート2面	2.2	S53	睦合
寒河江ダムスポーツ広場	バレーコート18ホール、ターゲットバードゴルフ場18ホール、クロッケーゴルフ場9ホール、テニスコート2面、自由広場、バーベキュー広場	8.0	H6	砂子関
月山湖カヌーラフトウォーター競技場	カヌーレーシングコース9レーン(500m)		H3	月山沢
町民体育館	バレーコート3面、バスケットコート2面、高齢者体育室、児童体育室		S51	間沢
町民体育館小山分館	バレーコート1面、バスケットコート1面		H19	小山
睦合グラウンドゴルフ場	グラウンドゴルフ場		H21	睦合
西川河川公園	グラウンドゴルフ場	5.3	H23	吉川

資料：産業振興課・建設水道課・教育文化課

5. 協働のまちづくり事業

(1) 西川のまちづくり応援団

年間交流人口100万人が集う地域社会を実現していくため、平成9年5月に設立されました。西川町に関心のある方及びふるさとと思う方で組織され、町民と団員、また団員相互のネットワークを作り、お互いのニーズにあった活動の推進や団員からのまちづくりに対する意見、町のPR等情報の交流を行っています。

平成23年4月現在の会員数(304人)

(4) 大井沢自然博物館と自然と匠の伝承館

大井沢小中学校の自然学習として、教師及び児童生徒によって収集された昆虫標本、剥製標本、植物標本等を一般公開していましたが、昭和35年に自然博物館に収納しました。以来29年間、地区の人々と共に歩んだ自然博物館も老朽化が進み、改築の時期を迎えたのに併せ、大井沢の自然とともに古来から生活文化の中で培われてきた「匠の技」を保存発展させる目的で平成元年、大井沢自然博物館と自然と匠の伝承館をオープンしました。

■ 国民健康保険の推移

区分	平成12年度	平成14年度	平成16年度	平成18年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
加入世帯数	1,211	1,287	1,327	1,328	972	933	903
被保険者数	2,589	2,734	2,800	2,724	1,771	1,663	1,591
うち老人保健対象者数	1,052	1,164	1,101	987	960	0	0
退職被保険者数	454	446	505	592	164	130	149
療養諸費総費用額(千円)	940,846	963,464	1,021,505	1,083,766	562,388	504,721	506,859
1人当たり(円)	363,401	352,401	364,823	397,858	317,554	303,500	318,579
保険税総額(千円)	161,105	162,444	167,524	166,153	119,961	114,888	105,066
1人当たり(円)	62,250	59,416	59,830	60,996	67,736	69,085	66,038

※平成20年度から制度改正により、加入世帯数と被保険者数が減少したことに伴い、療養諸費総費用額も減少した。資料：町民税務課

■ 健康診査の受診状況

実施機関	健診名	平成18年度		平成19年度		平成20年度		平成21年度		平成22年度	
		受診者	受診率								
成人病検査センター	基本健康	327		235		-		-		-	
	人間ドッグ	537		493		-		-		-	
結核成人予防協会	町民健診(再掲)	1,105		1,146		-		-		-	
	計	1,969	39.9	1,874	57.1	-	-	-	-	-	-
西川町立病院	胃がん検診	1,086	22.0	937	28.5	1,246	27.2	1,034	31.6	1,051	32.1
	子宮がん検診	571	18.8	555	18.3	482	16.3	485	23.5	336	16.3
	乳がん検診	626	25.3	576	23.4	614	25.4	553	30.5	539	29.4
	肺がん検診	1,992	40.4	2,038	44.4	1,372	30.0	1,484	45.3	1,262	38.5
西川町立病院 (町単独診断 11年度から実施)	日帰りドッグ	986		1,007		-		-		-	
	1泊2日ドッグ	149		139		65		56		54	
	国保若年者診断	13		10		14		15		16	
	計	1,148		1,156		79		71		70	
がん発見件数		3		4		2		4		6	

※西川町立病院受診者数：老人保健対象者以外を含む。(基本健康診査の町民検診者数は内数)
 ※受診率は申込者÷受診者
 ※日帰りドッグは平成19年度まで。
 ※平成20年度より特定健診・後期高齢者健診の導入により集計方法が変更。資料：健康福祉課

保健医療福祉

西川らしい事業あれこれ

(2) 月山湖水の文化館
 寒河江ダムの国道112号沿いにあり、売店、レストランのほか、淡水魚各種を常時展示しています。運営は西川町総合開発株式会社で行っており、国道112号の休憩地として利用されているほか、町の観光案内的役割も有しています。

(3) 県立自然博物館
 ブナを中心とした豊かな自然のもとで、自然に触れ合いながら「自然の仕組み」や「自然と人間のかかわりあい」などを理解するための施設として、山形県が事業主体となり、月山山麓に平成3年にオープンしました。ネーチャーセンターを中心として、野外遊歩道、自然観察のための各種広場、体験ゾーン、展望台、野鳥観察小屋などを設けています。指導員の案内で、楽しみながら学習することができます。

にしかわまちづくりガイド

平成7年～平成15年

平成7年3月
 第4次西川町総合開発計画
 「西川しあわせづくり物語」を策定
 基本理念「物と心の調和した幸福の追求」
 基本目標
 ①自然と人間の共存
 ②クオリティ・ライフのすすめ
 ③自立・自助・互助の地域社会づくり

平成7年～平成15年(1995年～2003年)
 目標「西川しあわせづくり物語」
 ……物と心の調和した幸福の追求……

- とりくみ
- 平7.4 「道の駅にしかわ」オープン
 - 平7.8 林野庁の水源地の森百選に月山行人清水の森が選定
 - 平8.4 美しく快適な木造建築奨励事業開始
 - 平8.11 町立病院リハビリテーション施設オープン
 - 平9.3 総合交流促進センター「月山銘水館」完成
 - 平9.4 学校教育センター設立
 - 平9.6 まちづくり応援団設立
 - 平9.7 月山・弓張平オートキャンプ場オープン
 - 平10.2 西川町観光基本計画策定
 - 平10.4 総合交流促進センター「月山銘水館」オープン
 - 地ビール月山販売開始
 - 平10.4 新行政情報システム稼働
 - 平10.10 山形自動車道寒河江IC～西川IC間開通
 - 平11.3 高齢者住宅完成
 - 平11.8 水沢温泉館オープン
 - 平11.10 山形自動車道西川IC～月山IC間開通
 - 平12.6 弓張平公園体育館オープン
 - 平12.11 横岫～幸生間連絡林道開通
 - 平13.6 下水道処理施設「西川浄化センター」通水
 - 平13.8～9 月山「水」フォーラム2001開催
 - 平13.9 仁田山放牧場「べごっこ館」オープン
 - 平14.4 西川中学校開校、にしかわ保育園開園
 - 平15.3 大井沢温泉「湯ったり館」オープン
 - 平15.3 月山湖大噴水リニューアル
 - 平15.4 第3子以降10万円支援金支給事業開始
 - 平15.10 国民文化祭2003(出羽三山と文化展「山菜学」、文芸祭「現代詩」)開催
 - 平16.3 海味町営住宅(5棟10戸)完成
 - 平16.3 第5次西川町総合計画樹立

まちづくり応援団設立 「地ビール月山」発売

水沢・大井沢温泉の開発

地域づくり総合交付金創設

コメント
 各種計画の策定づくり交流人口100万人を目指し観光、特産品の開発に力を入れる。



▲月山・弓張平オートキャンプ場



▲「地ビール月山」

平成7年
 人口 8,208人(国調)
 農用地面積 619.7ha
 平均寿命
 山形県 男 76.37 女 82.10
 西川町 男 76.9 女 83.1

平成12年
 人口 7,452人(国調)
 農用地面積 445.0ha
 平均寿命
 山形県 男 77.69 女 84.57
 西川町 男 77.9 女 85.0

昭和60年代～平成6年

- 西川塾の開塾 西川町クオリティ・ライフ研究所の設立
- 町民の国内外研修派遣制度の創設 米国コロラド州フリスコ町と姉妹町盟約締結
- 人づくり・クオリティ・ライフの推進 保健・医療・福祉の一元化

昭和60年代以降(1985年～1994年)
 目標「クオリティ・ライフにしかわ」
 ……物の豊かさから心の豊かさをめざして……

- とりくみ
- 昭60.7 西川塾の開塾一少年少女自然塾・私塾が興る
 - 昭60.7 環境庁(当時)の名水百選に月山山麓湧水群が選定
 - 昭60.12 第3次西川町総合開発計画樹立
 - 昭61.10 町民の国内外研修派遣制度創設
 - 昭62.3 水道管理センターオープン
 - 昭62.4 西川町クオリティ・ライフ研究所創設
 - 昭62.10 月山ペアリフト運行開始
 - 平元.7 大井沢自然博物館と自然と匠の伝承館オープン
 - 平2.4 丸山薫記念館オープン
 - 平2.8 米国コロラド州フリスコ町と姉妹町の盟約締結
 - 平2.10 本道寺・水ヶ瀬発電所竣工
 - 平2.11 寒河江ダム(月山湖)・月山湖大噴水竣工
 - 平3.6 県立自然博物館オープン
 - 平3.12 第3セクター「西川町総合開発株式会社」設立
 - 平4.4 ケアハウス西川オープン
 - 平4.9 べにばな国体カヌー競技大会開催
 - 平5.4 保健センターオープン
 - 平5.4 月山湖水の文化館オープン
 - 平5.5 雇用促進住宅「サン・コーボラス睦合」オープン
 - 平6.11 山形自動車道(寒河江～西川間)工事着工
 - 平6.11 下水道事業に着手(公共下水道・農業集落排水・合併処理浄化槽)
 - 平7.3 国土庁(当時)の水の郷にしかわ町が認定
 - 平7.3 第4次西川町総合開発計画樹立



▲寒河江ダム

コメント
 19年の歳月をかけた寒河江ダム(月山湖)が竣工。ダム周辺の施設整備を実施。人づくり、高齢化対策事業に着手。

昭和60年
 人口 9,511人(国調)
 農用地面積 704.4ha
 平均寿命
 山形県 男 74.99 女 80.86
 西川町 男 75.7 女 81.2



▲大井沢自然博物館

■ 町章のいわれ

西川の「に」を図案化し、外円は「し」及び「川」を表現
町の平和を願い鳥が羽ばたく如く飛躍発展するイメージ



■ 町の木・花・動物・色

- 町の木……………「ブナ」
- 町の花……………「水ばしょう・菊」
- 町の動物……………「カモシカ」
- 町の色……………「緑」

■ 面積と位置

面積	393.23 km ²		
範囲	東西	24 km	
	南北	33 km	
最高地	月山	1,984 m	
	最低地	稲沢	145 m
役場の位置	東経	140度	9分 1秒
	北緯	38度25分	26秒
標高	198 m		

■ 土地利用の現況

区分	面積	割合
総面積	393.23 km ²	100.0%
田	5.48 km ²	1.4%
畑	2.78 km ²	0.7%
宅地	1.92 km ²	0.5%
山林	356.85 km ²	90.7%
原野	5.71 km ²	1.5%
その他	20.49 km ²	5.2%

平成22年度 資料：町民税務課

■ 地 勢

- 山形県のほぼ中央、県都山形市の西方32 kmに位置する。
- 磐梯朝日国立公園の朝日連峰や月山とその支脈に囲まれている。
- 総面積の95%が山地で占められ、平地は町を流れる寒河江川沿いとその支流沿いにわずかに広がっており、可住地面積は12.65 km² (3.2%)である。

※ 可住地面積は、平成22年度固定資産概要調書面積のうち田、畑、宅地、雑種地等の合計である。

■ 気象

観測地点	最深積雪	最低気温(極地)	2月最高気温の平均	2月最低気温の平均
海 味	140 cm(2月1日)	-8°C(1月16日)	7.6°C	-2.9°C
本 道 寺	266 cm(2月1日、3月18日)	-13°C(1月16日)	2.3°C	-7.1°C
大 井 沢	290 cm(2月1日)	-13°C(2月22日)	5.3°C	-7.9°C
志 津	505 cm(3月18日)	-16°C(1月12日、2月21日)	0.7°C	-9.9°C

平成22年12月～平成23年3月 資料：建設水道課

1. 町民が主役 主役を大切にす事業

(1) 町長室の開放及び提言箱の設置

町民生活に直結した町政を目指し、平成14年8月から行っています。「町長室の開放」は、町長室にどなたでもお気軽に入っていただき、町の将来展望等さまざまなことについて町長と話し合う場です。

また、町内の4か所に設置している「提言箱」に貴重な意見が寄せられており、その一つ一つに町長が返事を差し上げています。

(2) 町営バスの運行

民間路線バス等の廃止を契機に廃止代替路線のみならず、交通機関のない集落の利便性の向上に資するため、町の全体的な公的交通機関を整備したところに西川町の特徴があり、昭和52年7月から各集落と町の中心部を運行しています。

平成22年度乗客数は66,602人となっています。

平成12年度からは、町内生活圏一律200円で運行し、中学生以下の児童生徒は無料です。

■ 保育園設置状況

(単位：人)

施設名	定員	入園児童数	保育士数	建築・改築年月
にしかわ保育園	170人	154	20	平成14年2月
大井沢保育園	休園	-	-	平成6年2月
小山児童館	休館	-	-	昭和39年11月
間沢川児童館	休館	-	-	昭和40年12月
岩根沢児童館	廃止	-	-	昭和58年11月

平成23年4月1日 資料：健康福祉課

■ 老人等の状況

区分	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年	平成22年
65歳以上(人)	2,382	2,363	2,346	2,329	2,280
総人口に対する割合(%)	34.3	34.7	34.9	35.3	35.3
寝たきり老人(人)	57(2.4%)	47(2.0%)	43(1.8%)	54(2.3%)	51(2.2%)
一人暮らし老人(人)	146(6.1%)	151(6.4%)	168(7.2%)	175(7.5%)	193(8.5%)
老夫婦のみ世帯	276	200	265	264	283

※ 老夫婦のみ世帯とは、男性65歳以上、女性60歳以上の夫婦世帯のことをいう。資料：健康福祉課
※ ()は65歳以上人口に対する割合

■ 平均寿命

(単位：歳)

年	全 国	山形県	西川町	
平成2年	男	75.92	76.37	76.9
	女	81.90	82.10	83.1
平成7年	男	76.38	76.99	77.9
	女	82.85	83.23	83.6
平成12年	男	77.72	77.69	78.5
	女	84.60	84.57	85.0
平成17年	男	78.56	78.54	78.9
	女	85.52	85.72	85.9

資料：山形県健康福祉部長寿社会課

■ ケアハイツ西川利用状況(年間のべ人数)

(単位：人)

区分	ベット数・定員 (オープン当初)	平成4年度 (H4.4.1オープン)	平成7年度 (増築)	平成18年度 (テイク・アップ増築)	平成21年度	平成22年度 (※下記参照)
特別養護老人ホーム	100床(30床)	8,965	10,870	17,455	17,676	22,433
ショートステイ	8床(8床)	516	919	3,141	3,431	4,481
デイサービス	25人(15人)	1,254	2,881	5,313	6,950	7,323
老人保健施設	0床(30床)	7,655	11,206	17,966	17,611	11,425

※ 平成22年12月より、老人保健施設(50床)を特別養護老人ホームに転換した。

資料：ケアハイツ西川

■ 町立病院利用状況

年 度	入 院				外 来			一般会計繰入金 (3条・4条合計)	
	入院基本※	病床	診療日数	延べ患者数	1日当たり患者数	診療日数	延べ患者数		1日当たり患者数
平成16年	新看護(2.5:1)	51	365日	11,057人	30.3人	245日	37,200人	151.8人	195,000千円
平成17年	新看護(2.5:1)	51	365日	10,475人	28.7人	244日	35,039人	143.6人	192,000千円
平成18年	新看護(2.5:1)	51	365日	11,124人	30.5人	245日	39,470人	161.1人	175,000千円
平成19年	新看護(2.5:1)	51	366日	10,088人	27.6人	245日	38,346人	156.5人	180,000千円
平成20年	新看護(2.5:1)	51	365日	10,339人	28.3人	243日	37,909人	156.0人	180,000千円
平成21年	新看護(2.5:1)	51	365日	10,746人	29.4人	242日	35,416人	146.3人	170,000千円
平成22年	新看護(2.5:1)	51	365日	9,593人	26.3人	243日	32,647人	134.3人	170,000千円

※ 平成17年度までは「基準看護」。

※ 平成18年度より、新基準。

資料：町立病院

(3) 町民の国内外研修派遣制度

昭和61年に創設され、国際化、情報化時代に対応した広い視野の人材養成を図り、町民の資質の向上と町の活性化に寄与し、協働のまちづくりを推進することを目的に実施しています。期間が国内3日以上、国外7日以上が派遣の対象となります。派遣費用は実費旅費の2分の1以内の額で、補助金の上限は国内が10万円、国外が60万円です。

派遣者数の推移

年 度	国 外		国 内	
	件数	人数	件数	人数
平成8年	2	2	1	1
平成9年	0	0	1	7
平成10年	1	2	0	0
平成11年	0	0	0	0
平成12年	1	3	1	4
平成13年	1	2	1	4
平成14年	0	0	2	18
平成15年	0	0	2	8
平成16年	0	0	1	5
平成17年	1	1	0	0
平成18年	1	1	1	1
平成19年	0	0	0	0
平成20年	0	0	1	1
平成21年	0	0	0	0
平成22年	2	2	0	0

4. 地域のシンボルを創造する事業

(1) 寒河江ダム(月山湖)及び月山湖大噴水

月山湖は、西川町を東西に貫流する寒河江川に建設されたロックフィル式の多目的ダムです。着工から19年の歳月と総工費1,330億円をかけて平成2年に竣工しました。貯水量が1億9百万tで、7万5千キロワットの発電や村山地域6市6町の飲料水等に利用されています。このダムに水にこだわったまちづくりのシンボルとして月山湖大噴水を平成2年に建設し、ダムの堤高が112m、ダム建設による移転世帯が112戸、ダムの横を通る国道が112号と「112」にこだわり、112mの高さで噴水を打ち上げています。最大出力1,000馬力のディーゼルエンジンで直上ノズルと8本の揺動拡散ノズル、さらに3色にライトアップできる12個のライトが設置されています。

■ 国・県・町道の整備状況

道路区分	路線数	実延長(km)	改良率(%)	舗装率(%)	除雪延長(km)	除雪率(%)
国道	2	40.5	84.0	100.0	33.1	81.7
県道	7	51.9	87.9	87.5	39.9	76.9
町道	1級	17	36.5	95.4	24.5	67.1
	2級	9	28.2	68.2	12.1	42.9
	その他	151	125.4	66.2	66.6	43.5
計	177	190.1	72.1	72.8	91.2	48.0

平成23年4月1日 資料：建設水道課

■ 除雪体制

体制	除雪機械	オペレーター
委託除雪	13台 (うち8台を町で貸与)	25人(民間)

平成23年度 資料：建設水道課

■ 除雪費用

(単位：千円)

年度	決算額
平成15年	100,629
平成16年	109,275
平成17年	143,217
平成18年	53,658
平成19年	99,507
平成20年	103,055
平成21年	76,425
平成22年	135,665

(ドーザ購入)

(ロータリー除雪車購入)

資料：建設水道課

■ 町営バス運行状況

年度	年間総距離	乗客数	一般会計繰出金
平成18年	291,425km	74,059人	47,400千円
平成19年	300,197km	80,271人	50,200千円
平成20年	257,762km	80,055人	51,840千円
平成21年	252,181km	69,196人	53,340千円
平成22年	248,817km	66,602人	51,850千円

資料：町民税務課

■ 非常備消防の状況

分団数	4
部数	10
団員数	279
消防ポンプ自動車	5
小型動力ポンプ	8
小型動力ポンプ付積載車	12

平成23年4月1日 資料：町民税務課

■ 常備消防の状況

西村山広域消防 西川分署 (常備)	署員数	救急車	消防車
	14人	1台	1台

平成23年4月1日 資料：町民税務課

■ 人口の推移

(単位：人・戸)

区分	総人口 (人)	性別		年齢別人口			世帯数 (戸)	若年者比率 (%)	高齢者比率 (%)
		男	女	0~14	15~64	65以上			
昭和50年(1975)	10,016	4,943	5,073	1,952	6,701	1,363	2,381	17.8	13.6
昭和55年(1980)	9,473	4,712	4,761	1,622	6,370	1,481	2,421	18.2	15.6
昭和60年(1985)	9,511	4,887	4,624	1,620	6,225	1,666	2,642	15.1	17.5
平成2年(1990)	8,554	4,193	4,361	1,475	5,206	1,873	2,085	13.2	21.9
平成7年(1995)	8,208	4,003	4,205	1,247	4,766	2,195	2,122	12.9	26.7
平成12年(2000)	7,452	3,596	3,856	974	4,091	2,387	1,987	13.3	32.0
平成17年(2005)	6,917	3,315	3,602	816	3,715	2,386	1,960	12.2	33.5
平成22年(2010)	6,592	3,193	3,399	697	3,566	2,329	1,939	13.2	35.3
平成23年(2011)	6,458	3,127	3,331	664	3,514	2,280	1,958	12.9	35.3

※若年者比率：15~29歳人口 / 総人口
※高齢者比率：65歳以上人口 / 総人口

国勢調査、平成22、23年は4月1日住民基本台帳

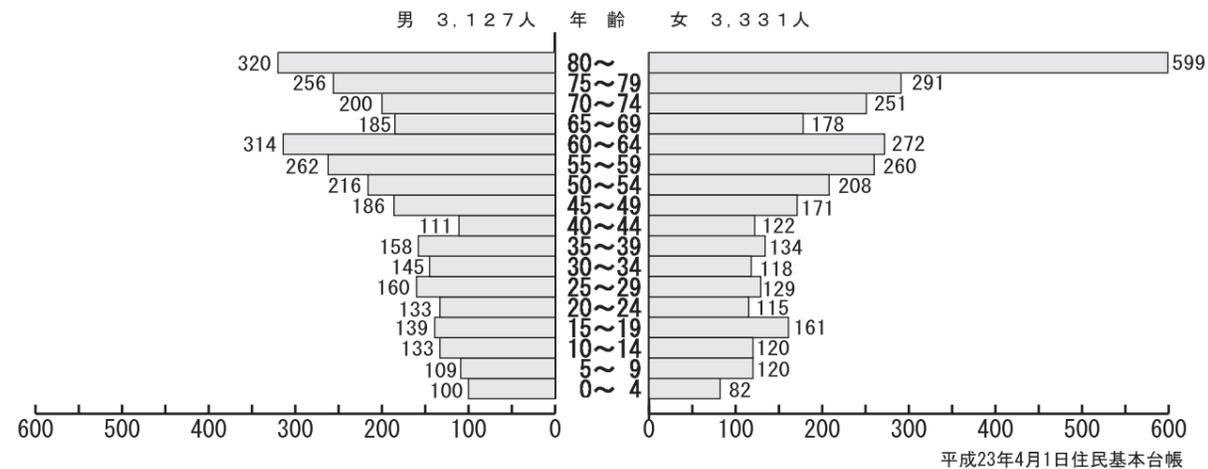
■ 人口移動の推移

(単位：人)

区分	年間増減 (人)	自然増減			社会的増減		
		出生	死亡	増減	転入	転出	増減
昭和45年	△ 294	82	92	△ 10	340	624	△ 284
昭和50年	△ 91	116	104	12	333	436	△ 103
昭和55年	△ 22	105	83	22	299	343	△ 44
昭和60年	△ 85	99	77	22	222	329	△ 107
平成2年	△ 98	72	84	△ 12	132	218	△ 86
平成7年	△ 103	66	78	△ 12	141	232	△ 91
平成12年	△ 107	46	93	△ 47	138	198	△ 60
平成17年	△ 95	43	110	△ 67	128	156	△ 28
平成21年	△ 98	32	97	△ 65	109	142	△ 33
平成22年	△ 160	27	113	△ 86	69	143	△ 74

資料：住民基本台帳

■ 年齢別人口構成



3. クオリティ・ライフにしかわの人材を育成する事業

(1) 西川塾・西川少年少女自然塾

西川塾は、「創造・実践・継続」を塾是として、昭和60年に開塾しました。まちづくりは地域資源をどう活かすかにかかっており、その地域資源は物的資源もさることながら「人」、つまり人的資源が重要です。自立・自助のもとに視野を広げ、自らの向上と繁栄のため、目標をもって創造し、実践して継続を重ねながら55名の塾生が3専門コースと教養コース、シニアコースに分かれて人的資源に磨きをかけ、平成7年に生涯学習計画策定に伴い発展解消しました。

平成2年からは少年少女自然塾が始まり、町内の小学生が四季折々の自然を題材に体験学習を行っています。

平成20年度には、地域で育まれた文化・自然・歴史などを子供たちに伝承し続けている取り組みが評価され、山形ふるさと塾活動賞を受賞しました。

(2) 丸山薫記念館

岩根沢に疎開した近代詩人丸山薫の遺品・書籍などを展示するため、平成2年に開館し、岩根沢小学校の校庭には全国で唯一の自筆の詩碑があります。

平成6年には詩の散歩道も整備されました。また、平成6年に小・中・高校生を対象にした詩のコンクール「青い黒板賞」が創設されました。

平成13年度からは、丸山薫の詩の舞台となった岩根沢地区内の散策と詩の朗読を行う「自然散策と詩を読む会」を実施しています。

(3) 介護者激励金支給

在宅の寝たきり高齢者又は重度の障害者(各障害)を介護している方に対し、介護者激励金を支給することにより、介護者の労をねぎらい、在宅介護を支援することを目的に昭和63年度から実施しています。

平成17年度からは、高齢者または重度障害者(身体・知的・精神)の在宅での介護期間が1年以上経過した方に、毎年1回1万円を激励金として支給しています。

(4) 総合保健・医療・福祉体制整備

県内第1位の高齢化率であり、高齢者が安心して生き生きと生活できる環境整備をすすめるため、平成5年には保健センターを設置し、町立病院や、ケアハイツ西川などと連携を図りながら保健・医療・福祉の一元化に向けた取り組みを行いました。

在宅福祉や在宅介護を充実していくため、保健センター内に『地域包括支援センター』を設置し、総合相談・支援を行っています。

■ 財政の状況（普通会計） (単位：千円 ٪)

区分	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
決算	歳入総額	5,641,002	4,892,158	4,721,953	4,647,594	4,424,072	5,510,444
	歳出総額	5,362,838	4,806,363	4,644,646	4,565,649	4,367,039	5,228,566
算	歳入歳出差引	278,164	85,795	77,307	81,945	57,033	281,878
	実質収支	269,364	83,921	44,545	81,945	38,952	259,864
状	単年度収支	140,465	△185,443	△39,376	37,400	△42,993	215,218
	積立金	107	115	122	405	1,418	1,697
況	繰上償還金	635	0	0	0	62,166	134,565
	積立とりくずし額	—	0	0	0	20,000	0
	実質単年度収支	141,207	△185,328	△39,254	37,805	△61,575	69,859
	基準財政需要額	2,796,615	2,699,129	2,768,470	2,796,611	2,821,920	2,882,946
	基準財政収入額	821,993	811,875	817,545	827,077	824,035	780,983
	標準財政規模	3,041,572	2,945,186	3,005,917	3,029,740	3,046,585	3,336,370
	財政力指数(過去3か年平均)	0.289	0.294	0.297	0.297	0.294	0.282
	実質収支比率	8.9	2.8	1.5	2.7	1.3	7.8
	公債費比率	15.8	17.3	16.5	15.8	15.8	13.8
	積立金現在高	1,597,147	1,777,323	1,828,247	1,856,584	1,710,893	1,845,238
	うち財調・減債基金	1,231,790	1,416,362	1,471,399	1,499,608	1,489,463	1,546,252
	地方債現在高	8,167,776	7,914,375	7,591,119	7,203,867	6,589,726	6,106,314
	経常収支比率	87.5	92.6	93.1	92.2	95.3	86.8

資料：総務企画課

■ 一般会計決算〔歳入〕の状況 (単位：千円)

区分	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
町税	902,201	952,107	941,484	896,683
地方譲与税	125,666	71,871	68,915	65,012
利子割交付金	1,608	2,067	2,425	1,912
配当割交付金	1,670	2,440	628	541
株式等譲渡所得割交付金	988	691	166	209
地方消費税交付金	63,616	60,538	53,594	55,048
特別地方消費税交付金	0	0	0	0
自動車取得税交付金	31,798	28,292	25,159	16,730
地方特例交付金	9,984	3,149	7,413	9,411
地方交付税	2,263,883	2,289,539	2,371,697	2,424,751
交通安全対策特別交付金	2,128	2,011	1,724	1,661
分担金及び負担金	2,183	1,418	2,727	2,533
使用料及び手数料	57,737	57,870	53,874	51,851
国庫支出金	201,427	113,053	119,296	937,967
県支出金	369,105	235,117	227,192	266,027
財産収入	38,159	27,398	28,991	32,146
寄附金		512	3,153	3,491
繰入金	3,197	209,814	17,833	8,134
繰越金	54,265	39,940	37,026	74,778
諸収入	91,962	73,763	66,049	73,251
町債	423,500	253,900	697,400	589,800
歳入合計	4,645,077	4,425,490	4,726,746	5,511,936

資料：総務企画課

■ 一般会計決算〔歳出〕の状況 (単位：千円)

区分	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
議会費	93,597	69,042	68,554	67,621
総務費	498,532	528,756	548,310	648,402
民生費	650,676	726,724	675,941	717,222
衛生費	575,093	549,841	546,395	524,160
労働費	6,303	6,263	6,247	6,224
農林水産費	544,158	240,169	235,210	372,484
商工費	102,849	90,413	86,752	120,652
土木費	431,400	359,013	384,323	358,630
消防費	185,344	197,647	178,205	213,186
教育費	403,062	543,292	897,706	1,090,684
災害復旧費	110,271	46,600	650	7,472
公債費	949,574	993,936	985,476	1,005,350
諸支出金	12,278	16,768	14,199	97,978
歳出合計	4,563,137	4,368,464	4,627,968	5,230,065

資料：総務企画課

■ 下水道等整備基本構想

集合処理と個別処理区域を設定し、平成6年度から概ね20年間で町全体の下水道(生活排水対策)の整備を図る。

■ 処理別区域一覧

処理別区分	区域
集合処理区域	水沢・本道寺・月岡・西岩根沢
公共下水道整備区域	睦合・海味・間沢
個別処理区域	吉川・間沢川・沼山・綱取・岩根沢・入間・小山・横岫・弓張平・志津・姥沢・大井沢

※ 集合処理とは、下水終末処理場を有し、各家庭の汚水を管で集め処理する集中処理方式のことで、公共下水道や農業集落排水事業が該当する。
 ※ 個別処理とは、各家庭に合併処理浄化槽を設置して処理するものをいう。

■ 住宅団地の状況

区分	造成年度	区画	現在世帯
間沢団地	S46・47	50	39
吉川団地	S48	14	13
太郎山団地	S49	12	10
久保団地	S54	12	12
石田団地	S55	7	7
扇田団地	S60	15	13
大下団地	H3	23	16
町浦団地	H6	11	11
梅沢団地	H10	15	12
間沢団地	H10	12	12
太郎団地	H14	4	4
せせらぎ団地	H16	19	16
計		194	165

平成23年4月1日 資料：建設水道課

■ 町営住宅の状況

管理戸数	扇田	高齢者	海味	せせらぎ	計
	8	5	10	10	33
入居戸数	8	5	10	10	33

平成23年3月31日 資料：建設水道課

■ 雇用促進住宅の状況

住宅名	睦合
管理戸数	40
入居戸数	5

平成23年3月31日 資料：産業振興課

2. 地域資源を活かしてマイナスイメージをプラスイメージに転換する事業

(1) 月山夏スキー

雪が多すぎて冬スキーができなかった西川町が、春、夏スキーを始めたのが昭和30年代です。その後道路を開設し、またリフトを設置し、夏スキーのメッカとしての地位を確立しました。月山スキー競技大会、月山スノーボード大会等イベントを盛りだくさん企画しています。現在は、毎年4月上旬から7月下旬までの間、約15万人のスキーヤーやスノーボーダーで賑わいをみせています。

(2) ふるさと民宿

霊峰出羽三山(月山、羽黒山、湯殿山)信仰の宿場で

山菜料理を味わいながら、自然を満喫できるふるさと民宿として昭和40年代に始まりました。

現在、大井沢、岩根沢、本道寺、弓張平に22軒の民宿があり、低料金で家庭的な雰囲気が味わえると好評です。

(3) 四季のトレッキングワールド月山

月山は自然の宝庫であり、四季折々まったく違った表情を見せます。四季それぞれのフィールドは、四季の豊かな自然を楽しむトレッキングには最適です。

- 四季ごとのトレッキングプログラムは
- 春…残雪とブナの新緑トレッキング
- 夏…フラワートレッキング
- 秋…紅葉トレッキング
- 冬…スノートレッキング

て平成3年12月6日に設立されました。

主な事業は、月山自然水製造販売事業、ふるさとクーポン販売事業、地ビール月山販売事業、その他受託事業として、月山湖売店及び月山湖水の文化館、弓張平公園、県立自然博物館等の管理運営を行っています。

(11) 水沢温泉館・大井沢温泉「ゆったり館」

水沢温泉館は平成11年8月にオープン。国道112号線沿い、月山銘水館に隣接しています。月山自然水の銘水風呂、また介護浴室などもある温泉施設です。効能は、慢性婦人病、痔疾、疲労回復、慢性消化器病、五十肩等。

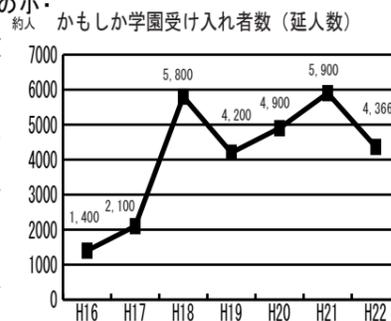
大井沢温泉「ゆったり館」は平成15年4月にオープンしました。清流寒河江川沿いにあり、四季折々の風景が訪れる人々の心を癒してくれます。

効能は、きりきず、やけど、慢性皮膚病、虚弱児童、慢性婦人病等。

(12) かもしか学園

かもしか学園は、西川町の自然や生活文化を活かして、都会の小・中学生や社会人を対象に、自然学習や農山村生活文化体験プログラムを提供している宿泊受け入れシステムです。

宮城県や千葉県などから、小中学生をメインとして数多く訪れ、田植えなどの農山村生活を体験しています。



■ ごみの収集及び処理状況

年度	区分	総数	収集量		処理量		
			家庭系	事業系	可燃物	不燃物	リサイクル
平成16年	実数(t)	1,750	1,246	504	1,342	134	274
	構成比(%)	100.0	71.2	28.8	76.7	7.7	15.7
平成17年	実数(t)	1,793	1,278	515	1,438	121	234
	構成比(%)	100.0	71.3	28.7	80.2	6.7	13.1
平成18年	実数(t)	1,802	1,280	522	1,419	150	232
	構成比(%)	100.0	71.0	29.0	78.7	8.3	12.9
平成19年	実数(t)	1,753	1,242	511	1,408	123	222
	構成比(%)	100.0	70.8	29.2	80.3	7.0	12.7
平成20年	実数(t)	1,652	1,168	484	1,343	104	205
	構成比(%)	100.0	70.7	29.3	81.3	6.3	12.4
平成21年	実数(t)	1,621	1,149	472	1,337	103	181
	構成比(%)	100.0	70.9	29.1	82.5	6.3	11.2
平成22年	実数(t)	1,581	1,115	466	1,309	94	178
	構成比(%)	100.0	70.5	29.5	82.8	5.9	11.3

資料：町民税務課

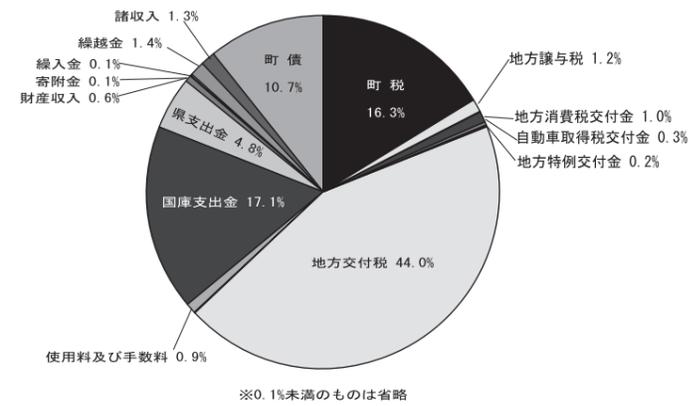
環境衛生下水道

■ 水洗化の状況

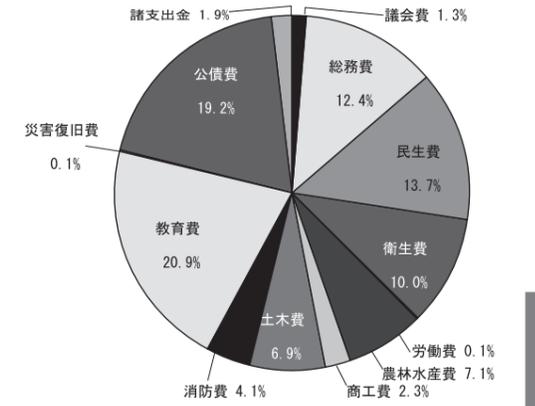
年度	総世帯数(戸)	水洗化世帯(戸)				水洗化率(%)
		浄化槽		下水道	計	
		単独	合併			
平成14年	2,028	668	357	179	1,204	59.4
平成15年	2,011	615	377	248	1,240	61.7
平成16年	1,987	585	401	423	1,409	70.9
平成17年	1,974	552	434	475	1,461	74.0
平成18年	1,959	494	459	549	1,502	76.7
平成19年	1,952	464	453	587	1,504	77.0
平成20年	1,948	440	464	629	1,533	78.7
平成21年	1,939	410	471	682	1,563	80.6
平成22年	1,958	385	480	723	1,588	81.1

※下水道の戸数は、公共下水道、農業集落排水及び簡易排水の戸数の合計である。平成23年3月31日 資料：建設水道課

平成21年度一般会計決算〔歳入〕の構成比



平成21年度一般会計決算〔歳出〕の構成比



■ 税収の状況

区分	平成18年度		平成19年度		平成20年度		平成21年度		
	決算額	増減率	決算額	増減率	決算額	増減率	決算額	増減率	
町民税	個人	140,025	8.2	206,206	47.3	206,228	0.0	200,064	△ 3.0
	法人	29,676	7.8	34,207	15.3	37,431	9.4	23,880	△ 36.2
	計	169,701	8.1	240,413	41.7	243,659	1.4	223,944	△ 8.1
固定資産税	土地	67,885	0.3	65,710	△ 3.2	63,932	△ 2.7	61,747	△ 3.4
	家屋	136,577	△ 9.2	138,718	1.6	144,810	4.4	136,170	△ 6.0
	償却資産	300,375	△ 3.7	286,443	△ 4.6	273,968	△ 4.4	264,125	△ 3.6
	交付金	174,995	△ 4.2	169,840	△ 2.9	164,445	△ 3.2	160,477	△ 2.4
計	679,832	△ 4.6	660,711	△ 2.8	647,155	△ 2.1	622,519	△ 3.8	
軽自動車税	13,103	1.9	13,217	0.9	13,640	3.2	13,897	1.9	
町たばこ税	24,962	△ 8.2	24,252	△ 2.8	24,648	1.6	24,019	△ 2.6	
入湯税	14,603	0.6	13,514	△ 7.5	12,382	△ 8.4	12,304	△ 0.6	
特別土地保有税	0	-	0	-	0	-	0	-	
合計	902,201	△ 2.4	952,107	5.5	941,484	△ 1.1	896,683	△ 4.8	

資料：総務企画課

■ 集合処理区域の整備状況

事業名	地区名	事業の内容				供用の状況(接続戸)				利用率(%)					
		事業年度	計画面積	計画戸数	計画人口	処理方式	供用開始日	H19	H20	H21	H22	H19	H20	H21	H22
(単独)公共下水道	西川	H6~	234 ha	1,210 戸	5,100 人	OD法	H13.3.30	572	616	676	723	47.3	50.9	55.9	59.8
農業集落排水	水沢	H6~H8	18 ha	84 戸	440 人	JARUS-1	H 9.3.31	78	78	76	71	92.9	92.9	90.5	84.5
〃	本道寺・月岡	H9~H14	14 ha	47 戸	230 人	JARUS-1	H15.3.31	34	33	33	33	72.3	70.2	70.2	70.2
簡易排水(山振)	西岩根沢	H8	3 ha	17 戸	90 人	接触ばっ気	H 9.3.31	16	16	15	16	94.1	94.1	88.2	94.1

* 計画戸数は、計画時の戸数で住居以外の施設等を含む。

平成23年3月31日 資料：建設水道課

■ 個別処理区域の整備状況

事業名	地区名	全体計画の内容		事業の内容									
		事業年度	計画基数	H14年度以前	H15年度	H16年度	H17年度	H18年度	H19年度	H20年度	H21年度	H22年度	累計
合併処理浄化槽設置整備	西川町	H6~H20	660基	160	21	24	30	19	13	15	16	16	314

* 設置人槽は、5~10人槽

平成23年3月31日 資料：建設水道課

■ 平成21年度特別会計決算の状況

(単位：千円)

会計区分	国民健康保険	※病院事業	※水道事業	簡易水道	公共下水道	農業集落排水	路線バス
歳出決算額	634,320	738,010	111,410	29,098	335,055	28,053	57,561

会計区分	大井沢診療所	大井沢歯科診療所	老人保健	後期高齢者医療	寒河江ダム周辺施設管理事業	介護保険	宅地造成事業
歳出決算額	(廃止)	3,303	2,761	76,448	3,914	582,294	0

※企業会計は収益的支出を計上 資料：総務企画課

■ 平成23年度 主なイベント一覧

イベント名	開催日	概要
雪の回廊ウォーキング	4月3日	月山スキー場まで道路で最大10mを超える雪の回廊のウォーキングイベント。
月山ブナの森自然観察会	4月17日、24日	春の日差しの残雪の広大なブナ林の中を散策し、月山の大自然にふれながら体感する。
月山山菜市場・西川さつき祭	5月29日	山菜王国西川町の山菜の直売会や山菜料理の提供と月山さつき会のさつき展示。
朝日連峰夏山開き	6月19日	朝日連峰の登山の安全祈願を行いシーズンオープンを迎える。
月山クロユリ登山	6月26日	花の百名山月山の花を満喫する登山。「クロユリ」がちょうど見頃を迎える。
月山夏山開き	7月1日	月山の登山の安全祈願祭を行いシーズンオープンを迎える。
月山サマーフェスタ	7月23日~8月30日	夏行われる楽しいイベント満載。7月30日にメインイベントとして月山湖・弓張平夏祭り開催。
本道寺釣り道場渓流釣り大会	7月31日	寒河江川の渓流管理釣り場「本道寺釣り道場」の釣り大会。
月山俳句大会	9月8日	月山、朝日連峰の自然や六十里越街道などの歴史的施設を俳句で詠む俳句会。
西川フェア	10月2日	地ビール・地酒・地ワインまつり 町内特産品販売。
西川菊まつり	10月22日~11月6日	昭和3年から続いている伝統文化を継承する菊まつり。
にしかわ秋祭り	10月22日~23日	西川菊まつりに合わせて開催。町内伝統芸能の競演、キョトルや花火も打ち上げられる。
西川牛モーモーまつり	11月上旬~2週間	西川牛普及振興のためのグルメイベントで町内の各飲食店等で開催。
月山志津温泉「雪旅籠の灯り」	2月下旬~3月上旬	月山志津温泉の5m以上の雪で、六十里越街道宿場町の昔の街並みを蝋燭を灯し再現する。

西川らしい事業あれこれ

(8) 西川町住宅建築支援事業補助金

平成19年度から、雪下ろしの負担を軽減する克雪住宅の普及を目的に雪国の快適な住まいづくり奨励金交付事業を実施してきました。平成22年度の交付件数は6件で交付金額は1,800,000円です。今後、更なる総合的な住宅支援事業による町の活性化が必要と考え、平成23年度から西川町住宅建築支援事業補助金を実施しています。町内の建築業者等との工事契約による新築・リフォーム工事について補助金を交付するもので、住宅新築(500万円以上)の工事に対し工事費の10%または80万円の低い額を補助、既存住宅等(30万円以上)のリフォーム工事に対して工事費の10%または50万円の低い額を補助します。また、町内製材業者からの木材購入(20万円以上)に対し20%または30万円の低い額を、雪に配慮した屋根構造の住宅新築・リフォーム工事について10万円を補助金に加算して交付しています。

(9) 奥羽山系レクリエーション都市弓張平公園

新全国総合開発計画(第2次)で打ち出された大規模公園(全国で4か所)の一つで、月山山麓の高原地帯で爽やかにスポーツやアウトドアが楽しめます。当初、テニスコート・陸上競技場・野球場・運動広場等のスポーツ施設区、植物園区、自然体験区等が供用され、平成9年度には、テントサイト50区画・広場サイト67区画、コテージ5棟・各種便益設備等、高規格の施設が整備された月山・弓張平オートキャンプ場の供用が開始されました。そして、平成12年度に、体育館・フィールド地区、森のスポーツ区の供用が開始され、すべての施設が完成した現在、夏スキーといっしょに楽しむ人々も多くなります。(10) 第3セクター「西川町総合開発株式会社」 「ふるさと創生資金」を活用し、西川町が53%、残り47%を(株)大沼をはじめ民間8社で資本金1億円を出資し

■ 農家数の推移 (単位：戸)

年 度	農家総数	専 業	兼 業	兼 業		自給的農家
				第1種兼業	第2種兼業	
昭和50年	1,450	46	1,404	236	1,168	-
昭和55年	1,259	42	1,217	136	1,081	-
昭和60年	1,141	53	1,088	92	996	-
平成2年	1,008	53	955	36	919	-
平成7年	909	59	850	39	811	-
平成12年	797	36	469	27	442	292
平成17年	709	56	364	16	348	289
平成22年	628	62	295	26	269	271

資料：農林業センサス

■ 農家1戸当たり耕地面積の推移 (単位：a)

年 度	1戸当たり耕地面積
昭和50年	61.7
昭和55年	62.2
昭和60年	61.7
平成2年	61.5
平成7年	59.4
平成12年	55.8
平成17年	54.3
平成22年	57.5

資料：農林業センサス

■ 産業別就業人口の推移

区 分	昭和45年	昭和50年	昭和55年	昭和60年	平成2年	平成7年	平成12年	平成17年
総 数(人)	5,946	5,539	5,319	5,451	4,541	4,410	3,755	3,464
第1次産業 就業人口比率(%)	51.0	32.2	21.7	16.9	13.0	12.8	10.6	11.7
第2次産業 就業人口比率(%)	23.4	38.1	44.0	48.8	45.8	43.7	39.6	37.1
第3次産業 就業人口比率(%)	25.6	29.7	34.3	34.3	41.2	43.5	49.8	51.2

資料：国勢調査

■ 産業分類別事業所数及び従業者数の推移

区 分	平成3年		平成8年		平成13年		平成18年		平成21年	
	事業所数	従業者数	事業所数	従業者数	事業所数	従業者数	事業所数	従業者数	事業所数	従業者数
総 数	496	3,206	481	3,086	416	2,852	400	2,356	374	2,377
農 林 水 産 業	5	33	5	19	7	33	6	15	8	104
鉱 業	3	45	3	14	2	21	-	-	-	-
建 設 業	74	442	69	443	62	396	59	283	52	278
製 造 業	71	1,133	54	964	40	778	40	549	34	470
電気・ガス・水道・熱供給業	5	35	4	31	3	29	3	38	2	55
運輸・通信業	12	79	11	81	9	92	5	75	9	105
卸売・小売業(・飲食店)※	143	507	140	552	122	527	88	371	78	335
金融・保険業	3	29	4	28	3	30	3	21	3	17
不 動 産 業	1	1	3	3	3	3	2	6	2	29
飲食店・宿泊業※	(～平成13年分までは、[卸売・小売業]と[サービス業]に計上されていた)								72	296
サービス業※	168	737	176	791	154	780	113	586	103	551
公 務	11	165	12	160	11	163	10	128	11	137

※平成18年分より新区分。

資料：事業所統計調査(H18まで)、経済センサス(H21から)

■ 誘致企業の立地状況及び生産額

年 次	企 業 名	進出地域
昭和44年	サトウ商事(株)山形工場	吉川
昭和48年	(株)小堀製作所西川工場	海味
	(株)サンアイ	吉川
昭和52年	(株)東北コーオン	間沢
製 造 品 出 荷 額		
平成21年(1.1～12.31)		
町全体製造品出荷額		450,082万円
誘致企業の製造品出荷額		265,028万円
誘致企業の占める割合		58.9%

資料：工業統計調査

■ 経営耕地面積の推移 (単位：ha)

年 度	総 数	田	普通畑	樹園地	牧草地
昭和50年	894.5	613.2	193.9	85.8	1.6
昭和55年	783.4	555.0	164.3	60.6	3.5
昭和60年	704.4	522.5	130.3	51.6	-
平成2年	619.7	485.0	86.0	48.7	-
平成7年	539.5	431.7	68.3	39.5	-
平成12年	445.0	350.9	62.7	31.4	-
平成17年	385.0	277.3	75.1	32.6	-
平成22年	361.4	255.1	44.5	29.0	32.8

資料：農林業センサス

■ 農業粗生産額の推移 (単位：千万円)

年 度	総 額	内 訳						
		米	野 菜	果 樹	花 卉	畜 産	工芸作物	その他
昭和55年	127	55	12	13	2	26	14	5
昭和60年	153	81	13	17	2	27	10	3
平成2年	124	59	18	19	1	18	6	3
平成7年	94	45	15	13	3	12	3	3
平成12年	81	36	13	12	3	11	2	4
平成15年	71	35	8	11	3	12	1	1
平成16年	65	31	8	10	3	11	1	1
平成17年	64	32	8	8	4	10	0	2
平成18年	62	33	8	7	4	9	0	1

※ 農業粗生産額とは、耕種、養蚕、畜産などの農産物と、加工農産物の生産額の合計 資料：山形農林水産統計年報

※ 平成19年度分からは、基礎となる統計資料がなくなったため、平成18年度分まで。

■ 林野面積の状況 (単位：ha)

森林面積	国有林	緑資源公園	私 有	公 有
33,504	19,232	1	12,511	1,760

資料：H22農林業センサス

■ 規模別林家数 (単位：戸)

林野総数	1～5 ha	5～10 ha	10～20 ha	20～30 ha	30～50 ha	50ha以上
155	45	46	27	13	10	14

資料：H22農林業センサス

(4) ふるさとクーポン販売事業

「ふるさとの心をあなたに」をキャッチフレーズに、会員制により町の産物を定期的に送り届けるもので、産地化しにくい少量他品目産地帯の特性を活かした事業です。全国に先駆けて昭和57年からふるさとクーポン販売事業協議会(16団体)を設立して実施。ふるさとクーポンツアーや会員の集いを付帯事業として取り組み、都市と山村の双方が相互に理解し合う真の交流をめざしています。

平成4年度からは、第3セクター西川町総合開発株式会社に業務を移管しました。

平成22年度4月現在のふるさとクーポン会員数は、210名です。

(5) 月山自然水製造販売事業

広大な月山の中腹から湧き出る自然水は、300年から500年の歳月をかけて湧き出ています。この湧水が町の上水道の水源で、量も1日2,400tに及び、常時500tの余剰水がでています。この余剰水を利用して、昭和58年12月「月山自然水」として発売しました。

平成4年度からは、第3セクター西川町総合開発株式会社に業務を移管し、平成9年度には月山銘水館に工場を移転して非加熱処理による製造を開始しました。

平成22年度の月山自然水売上本数(1㍒換算)は、301,510本です。

(6) 「地ビール月山」販売事業

平成9年度に月山銘水館が完成し「地ビール月山」が平成10年4月から販売されました。月山自然水を使用し、本場ドイツの原材料、製造機器、技術により質の高いビールが生まれました。きめ細かいアワ立ちと爽やかな喉ごしのピルスナー、コクがありビタミン・ミネラルが豊富に含まれフルーティなヴァイツェン、他に季節に一番おいしい銘柄を限定醸造してレストランもあり、地ビールに合った料理も楽しめます。運営は第3セクター西川町総合開発株式会社で行っています。

平成22年度の地ビール売上本数(1㍒換算)は、34,963本です。

(7) 美しく快適な木造建築奨励事業

平成8年4月からまちづくりに対する町民の意識を高め、景観に配慮したまちづくりを進めるとともに、西山材等の木材需要喚起をねらいとした奨励事業を実施しています。

30万円を限度に、新築または増改築した木造建築物を対象に補助金を交付しており、これまでの交付件数は100件です。また、平成10年度から15年度までの6年間、町内における木材需要の促進と町内経済の活性化を図ることを目的に、木造住宅を新築または増改築した方に対し、建築に使用された西山材その他国内産木材を補助対象とし、30万円を限度に奨励金を交付する木材製品利用促進事業を実施しました。

事業を実施した6年間の交付件数は85件です。